



クラウドクレジット株式会社

2023年10月31日

北欧個人向けローンファンド（1号～4号）

2023年9月期（2023年9月1日～9月30日）の分配停止等に関するお知らせ

平素よりお世話になっております。北欧個人向けローンファンド（以下「本ファンド」といいます。）にご投資いただき、ありがとうございます。

クラウドクレジット株式会社（以下、「本営業者」といいます。）は本通知書で、本ファンド全号に関する次の内容をご案内申し上げます。

- 2023年9月期（当月期）分配停止のお知らせ、および、その理由のご説明
- 2023年10月期の状況、および、当面予見される状況のご説明
- 分配の再開見通し、および今後のお知らせ頻度のご説明
- その他、過去の主なご報告

【本報告書で新たにお知らせする内容】

2023年9月期における分配停止のお知らせ、およびその理由

当月期において、Crowdcredit Estonia OÜ（以下、「エストニアグループ会社」といいます。）の保有債権からの回収金が少額に留まったため、日本への送金にかかる費用を考慮して、送金を行わずにエストニアで留保しました。そのため、当月期の分配はございません。

2023年10月期の状況、および、当面予見される状況

エストニアグループ会社は、残る保有債権に関して、債務者からの返済による回収が落ち込んだことを踏まえて、別途処理することでの回収を検討しています。ただし、それらの債権は、Bondora ASが各債権の回収見込みを踏まえて評価した結果、買取価格が付かなかったものです。そのため、処理することで回収できる金額は皆無になるものと考えています。

仮に上記の処理が完了する場合、その時点で本ファンドの償還が決まります。処理によって得られる金額の範囲内で、ファンド負担費用等を控除したうえで、残る金額があればそのすべてを分配いたします。そして、本件匿名組合契約に従って、その分配日から1ヶ月を経過した日をもって同契約を終了いたします。

なお、上記の処理が完了する場合、本営業者は投資家の皆様へすみやかに償還予定をお知らせする予定です。しかし、その処理やお知らせのタイミング次第では、償還時報告書の配信をもって償還予定のお知らせに代えさせていただく可能性もございます。あらかじめご了承くださいと幸いです。

分配の再開見通し、および、今後のお知らせ頻度

償還を伴う分配のほか、上記の処理が完了するまでにエストニアグループ会社がエストニアで留保する回収金額の残高が一定程度に達しましたらその都度分配を実施いたします。

そのため、分配はこれまでと同様に不定期となりますが、その頻度は低下する見通しです。なお、分配を行わない月にはこれまでのような分配停止通知書によるご報告は控え、債権処理の進捗があり次第、報告書を作成してお知らせします。

【2023年8月期のご報告事項：Bondora ASへの債権売却の実施】

2023年8月期において、Bondora ASが買取り可能な債権に限り、エストニアグループ会社がBondora ASに対して売却しました。その売却価格が残存元本と同額またはそれ以下となったため、ローン残高が回収額以上に減少しました。

なお、その売却によって得た資金は2023年9月に分配を完了しました。

【2020年4月期のご報告事項：エストニアグループ会社から日本への送金方法の変更】

2020年1月期の運用レポートでご報告の通り、エストニア当局の規制強化に伴ってAML/CFT（マネーロンダリング防止およびテロ資金供与対策）に関わる現地銀行の内部方針が変更され、その一環としてエストニア国外との資金決済を多く行う法人の銀行口座が閉鎖されました。エストニアグループ会社の銀行口座もその閉鎖の対象となり、エストニアでの資金回収とその日本への送金手段が一時的に途絶えました。

エストニアグループ会社はそれらの代替手段として、現地規制当局から免許登録を受けた金融サービス会社に口座を開設し、2020年4月期にエストニアから日本への送金を再開しました。なお、送金等にかかるコストは分配金から控除されます。

【2022年7月期のご報告事項：ファンド監査方法の変更】

北欧個人向けローンファンド1号・2号にご出資いただいた金銭について、ファンド残高の減少やこれまで特段の指摘事項がない結果を考慮して、それまでの外部監査（合意された手続き）に替えて2022年7月期以降は内部監査にて従来と同様の手続きを実施しています。



【本ファンドの概要】

本ファンドシリーズは Fellow Finance Oyj（以下、「Fellow 社」といいます。）が運営する P2P レンディングマーケットプレイス（以下、「Fellow 社 P2P」といいます。）を通じてフィンランドの個人向けローンに投資するファンドとしてクラウドクレジット株式会社（以下、「本営業者」といいます。）が 2016 年 1 月に運用を開始しました。その後、2016 年 7 月に Bondora AS が運営する P2P レンディングマーケットプレイス（以下、「Bondora 社 P2P」といいます。）を通じてエストニア・フィンランド・スペインの個人向けローンにも投資対象を広げファンド運用を行ってまいりました。しかし、2021 年 12 月期において、本営業者のエストニア子会社である Crowdcredit Estonia OÜ（以下、「エストニアグループ会社」といいます。）が Fellow 社 P2P で購入したローンをすべて Fellow 社へ売却しましたので、2022 年 1 月期以降の運用対象は Bondora 社 P2P を通じて購入したローンのみとなります。

ご報告内容は以上です。

今後とも当社業務へのご理解とご支援を賜れますと幸いです。よろしくお願ひ申し上げます。

会社概要（クラウドクレジット株式会社）

【代表者】 岩田郷

【設立年月】 2013 年 1 月

【資本金等】 3,148,886 千円

【URL】 <https://crowdcredit.jp/>

第二種金融商品取引業

関東財務局長(金商)第 2809 号

一般社団法人 第二種金融商品取引業協会 加入